

## 現代茶ノ湯スタイルプロジェクト

[経済産業省 クールジャパンの芽プロジェクト採択]

### ■プロジェクト概要

経済産業省が日本のポップカルチャーや伝統文化を海外に発信する目的で行われている「クールジャパンプロジェクト」。そのプロジェクトのひとつに採択された「アバンギャルド茶会」が日本の伝統的窯業地である「笠間」「信楽」「備前」の産地基盤を活かし、若手陶芸家たちを中心としたアート・クリエイティブ要素を取り入れた「現代茶道具」の商材開発をし、海外の高級デザイン市場の開拓を致します。

開拓手法として、現代茶道具を使用した「茶会」を開催し「見る」「触る」に留まらない「体験」まで踏み込んだパフォーマンスを行います。これまで敷居の高いと思われていた「茶道」や「茶道具」をアートでカジュアルなスタイルでプレゼンテーションし、日本文化を世界に発信・販路開拓を致します。

その第一歩としてニューヨークにて現在開発中の茶道具を携えて一日限りの現代茶会を開催します。(茶会概要は下記参照)

茶団法人アバンギャルド茶会 近藤俊太郎

<http://www.ava-cha.com/> (英語版: [http://www.ava-cha.com/about\\_en](http://www.ava-cha.com/about_en))

### ■ニューヨーク茶会 概要

[茶会テーマ]

Germination (発芽) [はじめの一步]

2013年1月、ニューヨークにオープンしたグローバス茶室「憩翠庵」。  
茶室開きのとき、近藤俊太郎も一人の茶人としてお点前をさせて頂きました。

ちょうど1周年にあたるこの時期に今度は日本を代表する窯業地で活躍する若手陶芸家の作品を携えての茶会。「憩翠庵」が発芽し、ここから更なる芽が生まれ、巣立っていくことを願い「Germination」をテーマにアバンギャルド茶会の近藤俊太郎とTea-Whiskの森宗碧が席を持たせて頂きます。

## [参加作家]

### ■陶芸家

酒井敦志之（笠間）／ 沼野 秀章（笠間）／ 穂高 隆児（笠間）  
篠原 希（信楽）／ 木村 肇（備前）（※）／ 田中 雅文（大阪）  
潮 桂子（京都）／ 二階堂 明弘（益子）（※）

### ■アーティスト

松下 徹（東京）

### ■和菓子ユニット wagashi asobi

稲葉 基大 ／ 浅野 理生

### ■アートディレクター

大久保 文之（※）

（※）＝ニューヨーク茶会 参加メンバー

## [スペシャルサンクス]

Globus Washitsu（グローバス和室） <http://www.nycwashitsu.com/>

ニューヨーク茶室「憩翠庵」 <http://nycwashitsu.com/chashitsu.html>

Tea-Whisk 茶人 森宗碧 <http://www.tea-whisk.com/>

OHANA NY Floral School <http://ohana-ny.jimdo.com/>

